

令和 8 年度ニホンジカ大規模捕獲技術実証業務
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

| 項 目 | | 内 容 |
|-----|------|--|
| 1 | 日 時 | 令和 8 年 7 月 1 日（水） 13 時 00 分から 14 時 00 分まで |
| 2 | 場 所 | Zoom 利用による Web 会議形式 |
| 3 | 出席委員 | 農林水産局農水産振興担当部長 環境県民局自然環境課長 農林水産局農業生産課長 農林水産局農業技術課長 農林水産局林業課林業経営・技術指導担当監 |
| 4 | 議 題 | 企画提案内容の審査及び最優秀提案者の決定について |
| 5 | 担当部署 | 農林水産局農業生産課 |
| 6 | 開催方法 | 参集 |
| 7 | 議事内容 | <p>企画提案書を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最優秀提案者として選定した。</p> <p>1 提案者（選定提案者：◎） A 社：野生動物管理技術高度化コンソーシアム ◎</p> <p>2 委員の主な評価・選定理由</p> <p>【A 社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模捕獲は難しいと言われているが、貴社の誘引ノウハウ等による効果的な捕獲を期待する。 ・シカのみを囲いわなまで誘導し、捕獲するまでの技術体系が明確である。 ・囲いわなの設置場所及びと体の埋設場所について、限定された条件の下での選定となることから、自治体や所有者等と丁寧な調整により実施していただきたい。 ・捕獲個体が多い場合は、処理に時間を要する可能性があり、ジビエ利用も限られると思うため、より効率的な個体処理についても検討していただきたい。 ・大規模捕獲に着実に取り組んでいけるよう課題等を分析し、実効性のあるマニュアル作成を期待する。また、市町に対して効率的に普及していただきたい。 ・市町等が確実に実施できるよう、コストを明らかにした上で手順書の作成を要望する。 |